

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 2026年03月12日

事業所名：放課後等デイサービス 放課後等デイサービス ウィズ・ユ一元加治

対象人数（保護者）28人 回答者数 16人 回収 57.1%

		チェック項目	回答状況				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	3				埼玉県では1人当たり2.47㎡との決まりがありますが、ウィズ・ユ一元加治は1人当たり5.7㎡のスペースがあります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	1	1	1		職員の配置数は基準人員名のところ、1日5～7名の人員を配置しております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	1				スケジュールは可視化され、先の見通しが持てるように配慮しています。また音だけではなく視覚的にもわかりやすいタイマーを導入し、残り時間がわかりやすいように配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	15	1				整理整頓・掃除・消毒は毎日実施しています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1		1		月1回の職員研修では特性に応じた支援方法や事例検討を実施し、一人ひとりに合わせた支援を、共通認識の下で提供しています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	1				支援プログラムは相違がないように、年度ごとに見直しています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16					お子さんの理解ができるよう、担当の職員がついています。また、毎月の職員会議や毎日の朝礼・終礼で情報共有、学校の先生との面談や保護者との面談を実施し、お子さんの理解に努め、個別支援計画を立案しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	1				放課後等デイサービスガイドラインをベースに、お子さんに必要な支援を提供しています。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16					放課後等デイサービス計画に沿った支援を提供するため、計画の確認をしながら支援を実施しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1				プログラムが固定化されないように、子どもの意見を取り入れた活動や新しい活動を取り入れています。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	2		4		1か月に1回程度は児童館へ出かけています。また、地域の行事にも年に2～3回は参加しています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16					事業所を利用する前の契約時に説明しています。また、変更があった場合は覚書を作成して、説明させていただいております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16					個別支援計画をモニタリングや立案時に説明しています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2	3			年に1回保護者会を開催しています。来年度からは保護者の希望もあり、保護者向けの勉強会を企画予定です。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	16				送迎時に最近のお子さんの様子をお伝えし、家庭での様子も共有していただいております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1	1		個別支援計画のモニタリング時だけではなく、お子さんの様子に変化があった時は、送迎時などにお話を伺い助言させていただきますいております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13		1	2	お子様のサポートに留まらず、ご家族も支援したいと思っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	3	2	2	保護者会は開催していますが、参加率の低さは感じています。興味を持って参加していただけるよう検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16				相談事がありましたら、職員にお声掛けいただくか、お電話でも受け付けております。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15			1	送迎や面談の際にお子さんの様子をお伝えして、保護者のご意見も伺っています。お子さんが良くない行動をした時も、否定するよりも本人の気持ちを確認しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	1			毎月、もとかじ通信を発行しています。また、不定期にはなりますがインスタグラムでも情報を発信しています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1		1	勤務中には社用スマホを使用して個人のスマホを使用しない、個人情報は鍵付きの書棚に格納する等、個人情報の保護に努めています。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	2		3	各種マニュアルは策定済みです。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	1		3	定期的な避難訓練を実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1		1	事業所には準備していますが、周知に関しては検討していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	2		3	事業所内でのケガは、原因、ケガの状態、対応等を保護者へお伝えしています。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	16				言葉の使い方にも気をつけ、「○○しないと○○できないよ」ではなく、「○○できたら○○もできるね!」と、ポジティブに伝える研修をしています。そういったポジティブな言葉使いが安心感へも繋がっていると思います。

満足度	28	ごどもは通所を楽しみにしていますか。	14	2			まずは「楽しい、また来たい!」と思っ てもらえる施設を目指しています。楽し い遊びの中で学びや成長を促せるよう に、職員一同一生懸命活動を考えていま す。
	29	事業所の支援に満足していますか。	15	1		様々な活動を通して、子供の成長を助け るアプローチをしてくださっていると思 います。 息子の苦手な部分を相談すると、すぐに 対処してくれて、結果、改善しました (忘れ物が多いと相談→忘れ物チェッ カーを作成してくれたり、確認すること の手助けしてくれた→忘れ物をしなくな った) 子供の気持ちに寄り添い、丁寧に支援し てくださる、とても良い事業所です。	ご意見、ありがとうございました。お子 さんが支援を受けるだけでなく、自分で できるようになることも大切だと思います。 今後もお子さんにしっかり寄り添い、お 子さんの為の支援を提供していきます!